令和7年度　鳥取市都市計画税の使途状況について

都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用の一部を負担していただくための目的税です。主な使途としては、街路整備事業、下水道事業、公園整備事業などがあります。

令和7年度の都市計画税（551,351千円）は、以下のとおり都市計画事業等（6,907,702千円）の財源として活用しました。

（単位：千円）

区分			令和7年度決算額
支出		街路	37,408
		公園	499,989
		下水道	2,862,599
		その他	0
		市街地開発事業	124
		都市計画事業　計　A	3,400,120
		土地区画整理事業　B	0
		地方債償還額　C	3,507,582
		合計（A＋B＋C）　D	6,907,702
財源内訳		地方債　E	1,792,992
		支出金　F	1,369,687
		負担金その他　G	181,509
		都市計画税収入額　H	551,351
		一般財源等 D－（E＋F＋G＋H）	3,012,163
		合計	6,907,702
都市計画税充当割合			15.5%

※地方債償還金は、都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金を計上しています。